

STAR

ドリームハロー オート装置

取扱説明書・部品表

製品コード K27650
型 式 GS25M-WAS

- 適応トラクター
三菱・GS16/18/20/21/23/25 (MAC仕様)
- 適応ドリームハロー
HSM, HS/08, 10タイプ
HRM, HR/08, 10タイプ

△注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

本製品の使用目的

- このオート装置は、ウィングハローのレーキの動きをセンサーで感知し、その信号をトラクターに伝え、ウィングハローの深さの調節を、トラクターの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクター型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用はしないでください。
- 本文中のウィングハローの名称にはドライブハローも含まれています。

安全に作業をするために

△注意

- トラクターの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクターの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクターのまわりや作業機との間に人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと傷害事故や機械の損傷につながります。

組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

注意

●オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

●オート装置を組付けるときは、ウィングハローにスタンドを付け、レーキをフリーにしてください。

- (1)土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2)レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

① WASシリーズのウィングハローは中央レーキの図の位置に①止ピンHR8を取付け、②平座金③割ピンで抜け止めをします。③割ピンは④の穴へ取付けます。

補足

HS、HR、HRHシリーズのドライブハローには、止ピンHR8が装備されています。

2. ウィングハローのセンターカバー中央より左側にあるカラーキャップを外し、そこへ④センサー取付台を⑤ボルト⑥ばね座金で取付けます。

補足

⑦ニューマックセンサー⑧センサーベース⑨ボルト⑩平座金⑪ばね座金⑫ナット⑬MACレバーB⑭六角穴付止めねじ⑮ナット⑯平座金⑰E形止め輪⑱小形ボルト⑲ばね座金付小形ナットは組付けてあります。

3. ⑲プッシュロッドAを①止ピンHR8へ取付け、②割ピンで抜け止めをします。

補足

⑲プッシュロッドAには⑳ロッドタンブラを㉑平座金㉒小形ナットで組付けてあります。

4. ㉑ロッドタンブラを⑬MACレバーBの下記の穴位置へ取付け、②Rピンで抜け止めをします。

WAS 型ウィングハロー ⇨ ㉑

HS
HR 型ドライブハロー ⇨ ㉒

HRH

5. ⑦ニューマックセンサーのコネクターへ㉓ハーネスGSのコネクターを接続します。

調整のしかた

注意

- トラクターの取扱説明書「油圧装置の取扱い」の項をよく読んでください。守らないとケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクターのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないとケガや機械の損傷につながります。

オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクターの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

① トラクターにウィングハローを装着します。

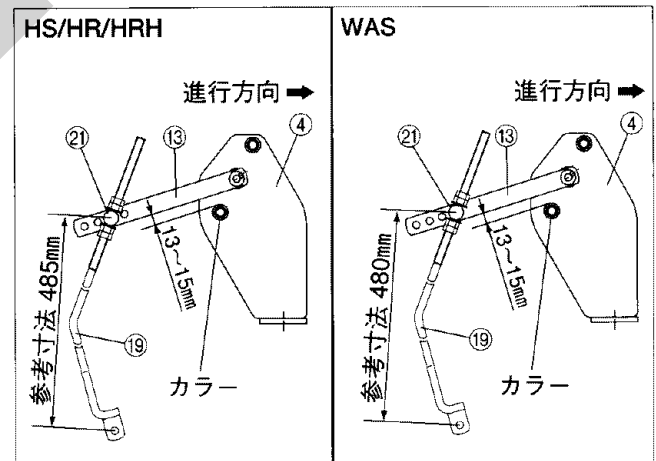
ウィングハローの取扱説明書をよく読み、トラクターにウィングハローを装着してください。

(1)ウィングハローのスタンドを外し、トラクターのポジションコントロールレバーを操作し、ウィングハローのレーキを地面から2～3cm浮かせ、エンジンを停止します。

(2)㉓ハーネスGSのコネクターをトラクターのコネクターに接続します。

② プッシュロッドAの長さの調整

⑬MACレバーBと④センサー取付台のカラーのスキマが13～15mmになるように㉑ロッドタンブラの位置を調整します。

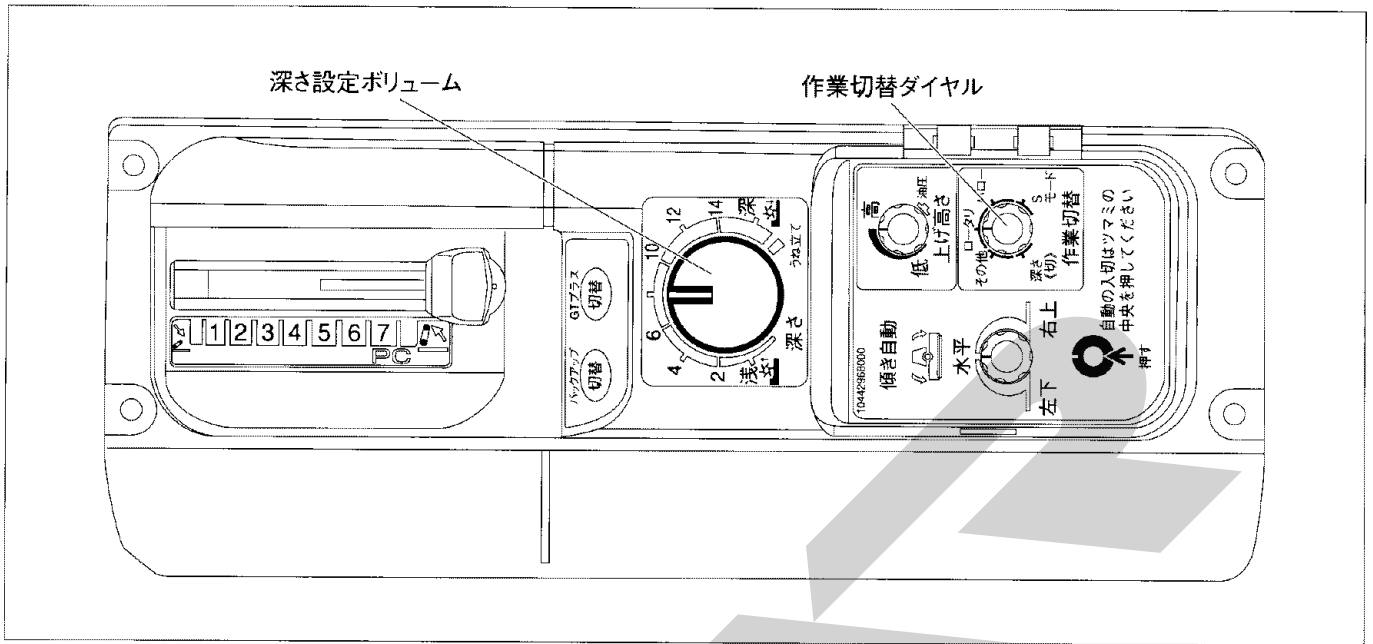


③ ハーネス長さの調整

トラクターのエンジンを始動し、ポジションコントロールレバーで、ウィングハローを上下し、⑦ニューマックセンサーのハーネスと㉓ハーネスGSが車輪やジョイントに巻き込まれたり、張り過ぎないように長さを調整し、㉔結束バンドでウィングハローのミッションフレーム部へ止めて、レーキを2～3cm浮かせ、エンジンを停止します。

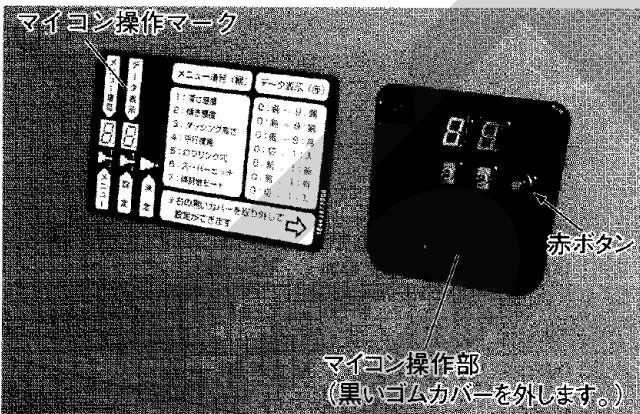
トラクターのスイッチの使い方

トラクターの取扱説明書「マイコン装備機の取扱い」の項をよく読み、操作してください。



1) トラクターの初期設定

- (1) 作業切替ダイヤルを「ハロー」にします。
- (2) トラクターの座席後方にある黒のゴムカバーを外し、中にある赤のボタンスイッチを押しながらキースイッチを「入」にします。(エンジンのはかけない)



- (3) キースイッチを「入」にし、1~2秒後「ピッ」とブザー音がしたら赤のボタンスイッチから手を放します。
- (4) トラクターのメーターパネルの深さランプの点滅を確認します。
 - 点滅していれば、設定完了です。
 - 点滅していない場合、⑬MACレバーBが深さランプの点滅する位置にくるように、⑰プッシュロッドAの長さを調整します。
- (5) キースイッチを「切」にし、黒のゴムカバーを元に戻します。

- (6) 深さ感度等の調整は、トラクターのサービスマニュアルを参照しておこなってください。

2) 下げ速度の調整

トラクターのエンジンを始動します。ブザーが鳴っている場合は、ブザーの断続音が早くなる方向へゆっくりポジションコントロールレバーを動かし、ブザーを止めます。そしてクイックアップスイッチまたは、ポジションコントロールレバーによりウイングハローを上げ下げし、最上げ位置から約2秒で地面に爪が接地する位に、下げ速度を作業機降下速度調節グリップで調整します。

補足

ロータリーで調整してある場合は、そのまま使用してください。

- 3) 傾斜自動スイッチを「入」にします。

4) 作業開始

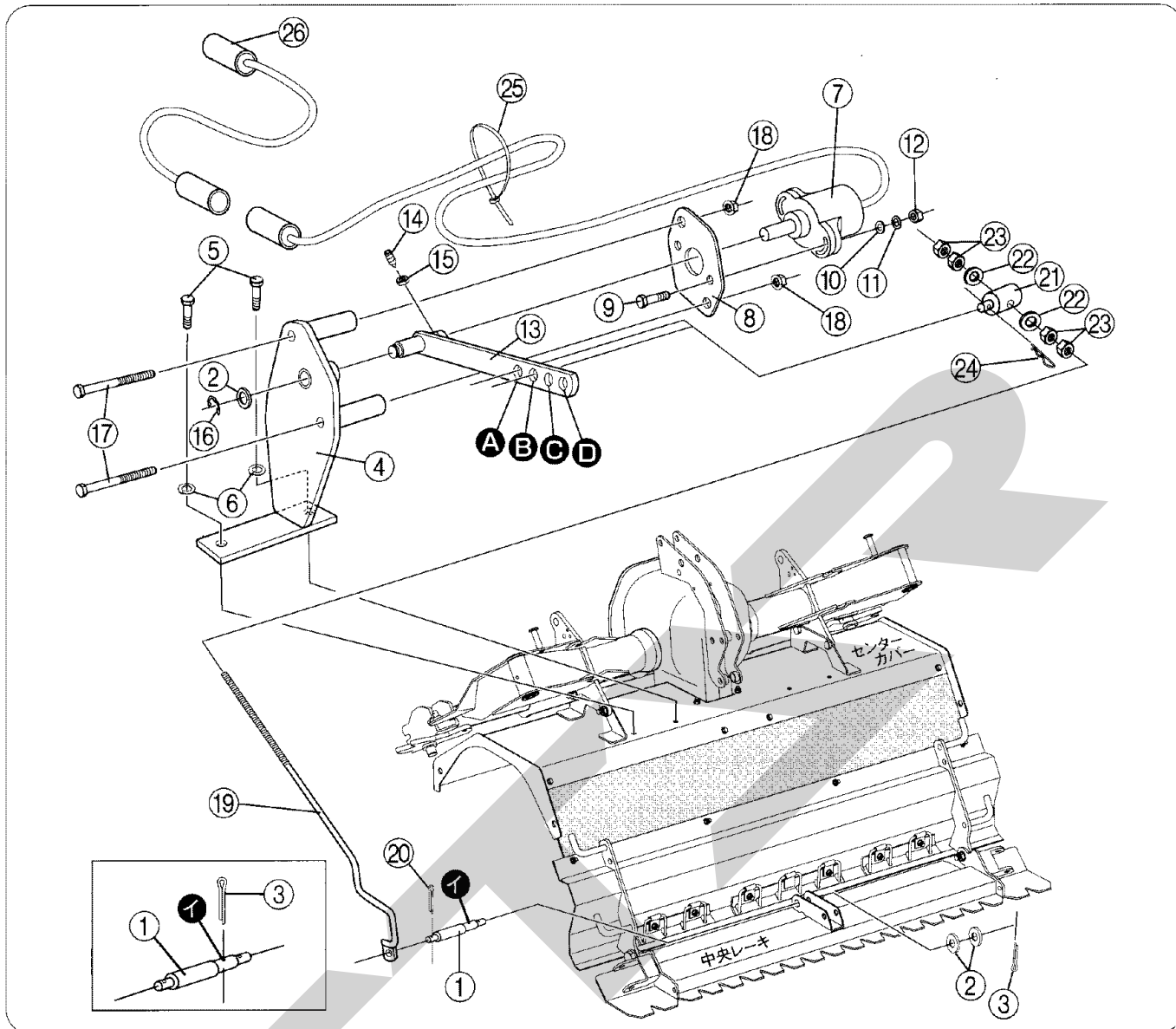
ウイングハローを一度最上げにしてから作業に入ってください。

5) 保守・点検整備

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油し、サビを防いでください。

部 品 表

GS25M-WAS



※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。例) ES4647 121000

No.	部品番号	部 品 名	数 量	備 考	No.	部品番号	部 品 名	数 量	備 考
1	4647 121000	止ピンHR8	1		14	0381 005010	六角穴付止めねじ M5×10	1	
2	0930 012000	平座金 M12	3		15	0410 005001	ナット M5	1	
3	0832 103225	割ピン 3.2×25	1		16	0800 300010	E形止め輪 E-10	1	
4	8173 157000	センサー取付台	1		17	0320 008080	小形ボルト M8×80	2	
5	0310 010020	ボルト M10×20	2		18	0490 008001	ばね座金付小形ナット M8	2	
6	0931 010000	ばね座金 M10	2		19	8173 159000	プッシュロッドA	1	
7	5283 080500	ニューマックセンサー	1		20	0832 102520	割ピン 2.5×20	1	
8	3099 102000	センサーベース	1		21	5283 010300	ロッドタンブラ	1	
9	0310 006020	ボルト M6×20	2		22	0930 008000	平座金 M8	2	
10	0930 006000	平座金 M6	2		23	0420 008001	小形ナット M8	4	
11	0931 006000	ばね座金 M6	2		24	0832 200010	Rピン A-10	1	
12	0410 006001	ナット M6	2		25	0940 210370	結束バンド PR-370	2	
13	8173 158001	MACレバーB	1		26	8173 306000	ハーネスGS	1	12051201000